

自由詠

雑草の
萌えるに任せる
春の庭
お茶を一服
歌ひねる

かよべえ



あつ、今年も来たね

シマクロビヨウモン
雑草の海のどこかから
オレンジの羽
ひらひらさせて

高原 美智子



おしゃべりも
おかずにして
楽しい食事

松本 晴美



志を持った人の
意志は強く
どんなことがあると
芽がでて実るまで
頑張る らしい

玉田 久美子

わたしが
発信する思いは
どこへも届かず
この星の動乱の渦に
こなごなにさわっている



岡本 まゆ子

題詠 『晴れ』

晴れが続くと
うれしいけど
雨も曇りもないとね
自然はうまくできてる
みんな生きられるように

高原 美智子



気持ちよい
晴れた日
千手観音の手のように
枝を伸ばす若木に
元気をいただく春

玉田 久美子

朝日和ひより
澄んだ空気
鳥のさえずり
さあ
一日のはじまりだ

杉下 啓恵

